

A. Cleaning and Care

ディスクローター及びブレーキパッドは、イソプロピルアルコールで洗浄してください。

B. Brake Pad Change

消耗、汚染、損傷などの場合、ブレーキパッドを交換する必要があります。パッドの交換は、次の手順で行ってください。

注: El Caminoのブレーキパッドは、キャリパー上部から着脱します。

1. ホイールを外します。
2. パッド上部のタブを使って、パッドをキャリパー中心に押しながら上方へ引き上げ外します。
3. 9mmメガネレンチを使用して、キャリパーピストンをキャリパーピストンホール面まで押し戻します。

ピストンを押し戻すことにより、新しいパッドを装着するスペースが生まれます。

注意: ピストンを押し戻す際、中央のアルミニウム・ポストを押さないでください。変形してパッドの固定力が不十分になり大変危険です。

4. パッドを取り付けます。パッドを取り付ける場合、タブを使ってパッド背面のスプリングをピストン中央のポストに押し込みます。

作業後、パッドがしっかり固定されていることを確認してください。

注: 内側と外側のパッドは異なります。パッド背面には"inner"及び"outer"の表記がありますのでご注意ください。

5. 車輪を取り付けます。

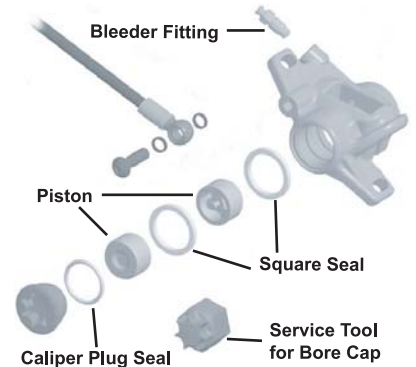


Outer and Inner Brake Pads

C. Piston(s) Pumped Out

もし、パッドの間にディスクローターがない状態でブレーキレバーを握ってしまった場合、セルフアジャスト機能が働いてピストンを押し出します。このような場合で、ディスクローターとパッドが触れてホイールの装着が困難になった場合、次の手順で作業することで対処できます。

1. キャリパーからパッドを外します。
ヒント: パッドの隙間が狭く取り外しが困難な場合、HAYESTラベルスペーサーをパッドの間に挟むことで隙間が広がります。
2. 9mmメガネレンチを使用して、ピストンをキャリパーピストンホール面まで押し戻します。
- 注意: ピストンを押し戻す際、中央のアルミニウム・ポストを押さないでください。変形してパッドの固定力が不十分になり大変危険です。
3. パッドを取り付けます。



D. Piston Removal

1. マウントボルトを2本外し、バイクからキャリパーを取り外します。
2. ブレーキパッドを取り外します。
3. 4mm六角レンチを使用してバンジョボルトを外し、ホースを取り外します。尚、ブリーダーフィッティングは締めた状態にします。
4. ポアーキャップ取り外し工具 (Service Tool for Bore Cap) を使用して、ポアーキャップを取り外します。
5. 外側ピストンをキャリパー中央方向に押し出し、ピストンを取り外します。
6. 圧縮空気 (コンプレッサーエアー) を使用して、内側ピストンを取り外します。外側キャリパー内のフルードポートを指で押さえ閉鎖します。ピストンが下向きになるようにキャリパーをセットし、圧縮空気をバンジョ取付け穴から注入すると、ピストンが外れます。
警告: 安全の為、必ずアイウェアを使用してください。
注意: キャリパー内の残留フルードが飛びますので、キャリパーをウエスで包んで作業してください。
注意: ピストンを破損しますので、ピストン中央のポストを引っ張らないでください。
7: 注意深く内側からスクエアシールを外します。また、キャリパープラグシールを外側から取り外します。
注意: キャリパー内部及びスクエアシール取付け溝を傷つけないでください。
ヒント: 作業には楊枝や樹脂ピックを推奨します。
8. ブリーダーフィッティングを取り外します。
9. 全ての部品を洗浄し、イソプロピルアルコールですすぎます。必ず全てのフルードポートを洗浄してください。



D-4

E. Piston Assembly

1. キャリパーの組立を開始します。新しいスクエアシールにDOT 4 (又はDOT 3) ブレーキフルードを指で薄く塗布し、取り付けます。
2. 注意深くシール溝に左右のスクエアシールを押し込みます。スクエアシールが振れていないか確認します。
3. 新しいキャリパープラグシールを取り付けます。
注: ポアーキャップを外す毎に、新しいシールを使用してください。新しいシールはピストンキットに含まれています。
4. ポアーキャップ工具 (Service Tool for Bore Cap) を使用して、外側キャリパーポアーキャップを取り付けます。
【締付トルク: 240 +/- 12 in.-lb. (27.1 +/- 1.4 Nm)】
5. ピストン外周にDOT 4 (又はDOT 3) を指で薄く塗布し、キャリパーに押し込みます。
取り付けはキャリパー中央部より行い、指と9mmメガネレンチを使用していきます。
注意: ピストンを押し戻す際、中央のアルミニウム・ポストを押さないでください。変形してパッドの固定力が不十分になり大変危険です。
6. イソプロピルアルコール吹いた清潔な布で過剰フルードを拭き取ります。
注: ブリーダーフィッティングはキャリパーを分解しても交換する必要はありません。
注: ブリーダーネジ部のシーラントはブリーディング時に必要です。もし、シーラントが磨り減ってシール機能が不十分な場合、テフロンシールテープを巻いてください。
7. ホースコネクションシールを洗浄します。シールに切れや異物が付いていないか点検します。
8. シールをホースコネクションに付け、キャリパーと固定します。
9. フレームかフォークに組付け、ブリーディングをしてください。
注: ブリーディングについては、"El Camino Bleed; Hose Replacement" をご参照ください。



D-5



E-5